

女性の活躍に関する「情報公表」事項

地方独立行政法人 くらて病院

1. 採用した労働者に占める女性労働者の割合（区） 令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

雇用管理区分	男性（A）	女性（B）	男女計（C）	女性の採用割合 [(B÷C) ×100%]
正職員	7人	16人	23人	69.6%
契約・嘱託職員	3人	20人	23人	87.0%
計	10人	36人	46人	78.3%

2. 男女の賃金の差異 令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

雇用管理区分	男女の賃金の差異
全労働者	68.0%
正職員	71.0%
契約・嘱託職員	64.1%

< 差異についての補足説明 >

- ・男性正職員の中に、医師が含まれており大部分が部長職となっている。その為、役職手当、医師手当の額が多く男女の賃金の差異に大きく影響している。
- ・育児による短時間勤務者は、実態として女性に偏っており賃金の差異に影響している。（換算せず）
- ・令和4年度は、女性の新卒採用が多く相対的に賃金水準の低い女性労働者が増え、男女の賃金格差が拡大した。
- ・女性契約、嘱託職員の契約時間には、短時間勤務者が多く賃金の差異に影響している。（換算せず）

3. 雇用管理区分ごとの有休休暇取得率（区） 令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

雇用管理区分	医局	看護部	コメディカル	事務部
正職員	43.5%	67.9%	58.9%	34.3%
契約・嘱託職員	35.9%	77.0%	86.6%	51.4%
合計	41.4%	70.9%	62.4%	38.8%